

ないすな

【めざす子どもの姿】

たくましい心と体
学びにわくわく
人・ふるさとと関わり合い
響き合う
仁摩の子



2学期も大変お世話になりました。

地域に出かけ、多くのみなさまにお力添えをいただいた2学期でした。また、学校にも多数おこしいただき子ども達の活躍の様子・学習の様子をご覧いただきました。大変お世話になり、ありがとうございました。今学期は、学習発表会や音楽会などの文化的な行事や、修学旅行、宿泊研修、遠足など宿泊したり遠出をしたりして学ぶ機会もあり、子どもたちは、多彩な学習を経験することができました。

早いもので、もうすぐ冬休みとなり、いよいよ年末を迎えます。今学期や今年一年をゆっくり振り返っていただきながら、ご家族団らんのよいお正月をお迎えください。

○井戸平左衛門についての学習【11月9日】

4年生が、ふるさと学習として井戸公を取りあげ、大森町の関連施設やまちなみに残る井戸公の功績を巡りました。

今もなお語り継がれる偉業について、石見銀山ガイドのみなさまが案内とともに説明をしてくださいました。なぜ「いも代官」と呼ばれ親しまれているのか、その理由について4年生の子ども達はしっかりと理解ができたようです。ふるさとを知ること、歴史に学び未来にいかすことはとても大切なこととして学びを進めています。自然と文化と地域のみなさまの温かいお人柄に恵まれた仁摩っ子たちは、日々良い学習をさせていただいています。



○熊谷家の体験【11月13日】

3年生が熊谷家住宅に体験活動に出かけました。

熊谷家住宅では、「かまど体験」をさせていただくことができます。昔の体験を味わうことができるのです。子どもたちは薪を割り、米をとき、野菜を切り、かまどでご飯を炊き、お汁を作り、みんなでおいしくいただきました。

なかなかできる体験ではありませんので、このようにしてみんなで作った昼食はさぞかしおいしかったことでしょう。また、熊谷家の中の見学もさせていただきました。熊谷家住宅は石見銀山御料においての有力商人の生活の変遷を最もよく示す民家建築として重要文化財に指定されています。

貴重な体験だけでなく、貴重な品々・建物の内部も見学でき、盛りだくさんの充実した体験活動でした。



○スケッチ会【11月15日】



1年生、2年生は大国地区に出かけ、牛のスケッチをしました。近くで牛を見る機会はなかなかありませんので、はじめは少しびっくりしていましたが、少しずつ慣れ、やさしい目をした牛の様子を詳しく観察してしっかりと表現し、かわいらしい作品がたくさんできました。

3年生以上の子ども達も、学校外に出かけスケッチ会を実施しました。地域のみなさまには、実施にあたって様々にご配慮をいただきました。心よりお礼申し上げます。

○川の学習【11月17日】

5年生は、川の学習・流れる水の働きについて学習をしています。同じ川でも、場所（上流・中流・下流）によって、流れの速さや川原の石の大きさや形に特徴があることについて、サヒメルのスタッフの方に解説をしていただきました。

今回は、バスを利用して実際に上流から下流に向けて移動しながら観察をしました。全員でこのような学習ができることは本当にありがたいことです。実際に川の流れを感じ、石を触り、重さを感じることで、教科書や動画だけでは伝わりにくいことがらについて体験を通して学習することができました。子ども達は、下流に行くほど川幅が広くなることや、丸っこい石が多くなること、石の大きさも小さくなるなどのことに観察を通して気づき、学ぶことができました。



○もちつき体験【11月27日】

2年生が大国まちづくりセンターに出かけ、地域の皆さん、家族の皆さんと一緒に餅つき体験をしました。「杵」と「臼」を使っての餅つきは、近頃ではあまりできないことなので本当に貴重な体験です。

ついた餅を丸めて、平らにする作業もさせていただきました。そして、つくたての餅を焼いて、さとうじょうゆ、きなこ、のりで巻いて食べたり、ぜんざいにして食べたりしました。

地域のみなさまには、ずいぶん前から学校と連絡を取り合って準備を進めていただきました。また、ご家族のみなさまにも、当日、ご都合をつけてお力添えをいただきました。お陰様で、子どもたちにとってとても素敵な経験となりました。みなさまの温かい心遣いやまなざしが、なによりのごちそうだと感じました。ありがとうございました。



○銀山学習【5年11月30日／6年11月27日】



5年生、6年生が石見銀山学習をしました。今回は、「世界遺産センター」・「大久保間歩」・「大森のまちなみ」の3か所について現地に出かけて学習しました。

世界遺産センターは、模型や写真などの資料が分かりやすく取り揃えられ、一つ一つがとても興味深いものでした。地域全体を見渡ししながら説明をしていただいたり、歴史的な経緯についてわかりやすくお話をしていただいたりして、メモの手が止まらないほどでした。

大久保間歩では、真っ暗な中を懐中電灯をたよりにゆっくりと進みました。鉱脈に沿って狭い穴が残されているのを見て、間歩を手彫りで掘り進めていた様子を思い描きながら説明を聞きました。

また、大森のまちなみも見学させていただき、たつぷりと世界遺産の学習ができました。当日は、ガイドの会の皆さまをはじめ、見学先のスタッフのみなさまに大変お世話になりました。ありがとうございました。



◆HP 更新しています

小学校の HP を公開・更新し日々の子どもたちの様子をお知らせしています。お時間がありましたら左の QR コードからご覧ください。

- ☐ ご意見・ご要望は、電話 88-2629 FAX 88-3193 mail: to-nimas@ed.iwamigin.jp でお待ちしています。
☐ カラー版を仁摩小学校 HP に掲載します。